

7月28日 2013(平成25年) 主日礼拝

礼拝開始: 午前 11 時

司 会 : 片岡洋一 兄
 奏 楽 : 小島明美 姉
 おいのり : 平松友子 姉
 さ ん び : 新聖歌 340 (救い主イエスと) 1・2・3 節
 ヤベツの祈り
 聖 書 : コリント人への第二の手紙 5章 16~19 節
 (朗読: 加藤由美子 姉)

音 楽 : 倉知契 牧師
 証 し : 大神真伸 兄

メッセージ: 「その瞬間、すべてが新しくなる」 倉知 契 牧師

さんび と 献金 : ♪ 新聖歌 233 「驚くばかりの」 1・3・4
 頌 栄 : ♪ 新聖歌 162 「ハレルヤハレルヤハレルヤ」
 祝 禱
 報 告

【瀬戸ニュース】

- ◇ 教会へようこそ！心からご歓迎いたします。
- ◇ 今週も祈禱会を大切に！
 - 木曜祈禱会 : 朝 10:30
 - 土曜 : 会堂清掃 10:30~、 11:15~準備祈禱会
- ◇ 宿題(祝大)今週もむさぼるように聖書を読みましょう！
 - Aコース : 使徒行伝14章~17章
 - Bコース : ヨブ記35章~詩篇12篇
- ◇ 今日は福島兄送別昼食会、加藤さんの「土の器」の発表 & 賛美集会！
- ◇ 来週は、持寄り音楽会 Part2 ハワイ編です。ウクレレあり、ゴスペルあり。大和から、ムームーやレイをお借りました。アロハなムードを楽しみましょう！お誘い合わせてお越しください。13:30-15:00 (無料)
- ◇ 花は咲くプロジェクト瀬戸のためにお祈りください。仮のチラシをお持ち下さい。
- ◇ 救いの証しをお書きください。祈りの課題も。→牧師宛のボックスへ

◇次聖日礼拝奉仕者 (2013年8月4日)
 [司会: 赤塚敏郎兄、いのり: 赤塚孝子姉、聖書朗読: 持田樹理姉]
 [ピアノ: 小島明美姉、賛美リード: 小島 誠兄]
 [アシスト: 大神久美姉 & 大神 雄兄]
 [献金: 大神久美姉、受付: 下岡晶子姉]
 ◇PA: 平松章治兄 ◇週報編集: 片岡洋一兄
 ◇ホームページ編集: 大神真伸兄



「もしだれかが一ツの新し創る(接ぎ木される)なら」
 (Ⅱコリント五の十七・ 詳約聖書)

8月に読書会をする渡辺和子シスターの著書「置かれた場所で咲きなさい」(注文受付中・千円)には宝物のような文章が詰まっています。「人生にポツカリ開いた穴から、これまで見えなかったものが見えてくる」もその一つ。思わぬ不幸な出来事や失敗から、本当に大切なことに気付くことがある。以前、人生には3つの坂がある、「上り坂」「下り坂」そして「まさか」という坂、と聞いたことがあります。実は渡辺先生にもそんな「まさか」がありました。以下本文からの引用です。

たくさんいただいた穴の中で、私が一番つらかったのは、50歳になった時に開いた「うつ病」という穴でした。この病のつらさは、多分、罹(かか)った者でなければ、わからないでしょう。学長職に加えて、修道会の要職にも任ぜられた過労によるものだと思いますが、私は、自信を全く失い、死ぬことさえ考えました。信仰を得てから30年あまり、修道生活を送って20年が経つというのに…。

入院もし、投薬も受けましたが、苦しい二年間でした。その時に、一人のお医者様が、「この病気は信仰と無関係です」と慰めてくださり、もう一人のお医者様は、「運命は冷たいけれども、摂理は温かいものです」と教えてくださいました。

「摂理」…この病は、私が必要としている恵みをもたらす人生の穴と受けとめなさいということでした。そして、私は、この穴なしには気付くことのなかった多くのことに気付いたのです。(置かれた場所で咲きなさい・74頁)

「一粒の麦が地に落ちて死ななければ、それはただ一粒のままである。しかし、もし死んだなら、豊かに実を結ぶようになる。」ヨハネ12の24。英語では「地に落ちて」を「falls into the ground 地面の中に」と訳してありました。地面の上でなく、真っ暗な地面の穴の中、そこで種は発芽をし、やがて花を咲かせます。

今日から少しずつ教会員の方にお証しをしていただく機会を持ちます。それぞれの人生に神様がどのように花を咲かせてくださったか、分かち合うことができるのは神の家族ならではの祝福です。「花は咲くプロジェクト瀬戸」も、来週8/4なされる「持ち寄り音楽会~ハワイディ」も楽しみ。ハイビスカスの花飾りも、レイ(首飾り)もムームーも用意しました。お誘い合わせてお越しください。ハワイに行かなくても「アロハ」を体験します。

さあ、この夏、あなたらしい花を咲かせましょう。

瀬戸カルバリーチャペル 倉知 契